



ロータリー：
変化をもたらす

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡(鶴岡市錦町2-10)

例会日 毎週火曜日(12:30~13:30)

平成30年4月28日/5月8日(土/火) 第2843/2844回 例会(本年度第36/37回)

5月22日(火)	孟宗汁家族例会
5月29日(火)	クラブ休会
6月5日(火)	鶴岡ロータリークラブ創立祝賀呈茶会
6月12日(火)	通常例会



Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/>



5月 会員：真島吉也君 越智茂昭君 吉野隆一君
配偶者：佐藤みき様 本間久美様

会長報告

会長／木村 節

今日は、5月第一例会でありマリエッタへ奨学金、ジャスティンへお小遣いを差し上げました。

ジャスティンは7月7日に帰国します。もう帰国かと思うとさみしさを強く感じます。彼の今日のスピーチは、日本の自動販売機の話でした。精一杯努力し一生懸命に話す姿は、今までの彼とは全く違う努力の跡を感じた場面もありました。

さて、先月は鶴岡RC創立60周年記念事業への参加依頼も含め、総勢13名で鹿児島に行きました。前回訪問した時と同様に鹿児島西RCクラブの皆様から歓待を頂き感動致しました。特に、通常例会に出席させて頂き例会進行の手際の良さまた、会員の皆様の例会に臨むスタンス等ただ素晴らしいの一言でした。

4月28日には第27回ローターアクト地区年次大会に出席しました。たった8名での大会成功は、三浦友介地区代表はじめ会員皆様の努力の賜物と大いに感動しました。

私の会長任期もあと二ヶ月となりました。ここにきて漸くロータリアンになっていると本当に思うようになってきました。最後まで精一杯頑張りますので会員の皆様には、変わらぬご支援よろしくお願ひします。

〈第11回理事会報告〉

1. 孟宗汁家族例会参加状況

会員21名、家族1名、米山奨学生1名、青少年交換学生+ホストファミリー2名、東京東江戸川RC14名、合計39名

2. 5月15日(火) 例会終了後、クラブ協議会開催

3. 6月5日(火) 鶴岡RC創立祝賀呈茶会

4. 5月7日(月) に開催された当クラブ会員有志参

加による孟宗汁を楽しむ会をメイク扱いとする。

5. その他 60周年実行委員会報告

幹事報告

幹事／佐藤詩郎

○第2ブロックガバナー補佐

現・次期会長・幹事会のご案内

日時：5月31日(木)17:00～

場所：和心 登録料：5,000円

○ガバナー事務所

インターフェクト年次大会

日 時：6月1日(金)

場 所：羽黒高校・松ヶ岡開墾場

登録料：3,000円

時代維新と創造～莊内藩の選択～

公益財団法人致道博物館 理事副館長 酒井 忠順氏

ご紹介いただきました酒井忠順です。今日は、酒井家約400年の歴史を、非常に短くまとめてお話をしたいと思います。



皆さんご存知のとおり酒井家の初代というのが徳川四天王と呼ばれた酒井忠次。その酒井忠次の活躍がありました。武田信玄と戦った三方ヶ原の戦い、武田勝頼と戦った長篠の戦い。そして、徳川家康の戦いでは、概ね参戦して武功を上げているわけですが、天正7年(1579年)の築山殿の事件で、家康の嫡男信康を自害させてしまいました。それを機会に徳川家と酒井家の間に目に見えない壁のようなものができてしまったという説があります。酒井家の第6代の忠真の時に鶴岡山王町に復鎮靈社そして、松山町の中山神社で信康を酒井家の中では供養しております。

会員数	31名
出席	22名
出席率	81.48%
前々回確定出席率	88.89%

■RI会長 イアン H.S. ライズリー

■地区ガバナー 鈴木 一作

■会長／木村 節 ■副会長／菅原成規 ■幹事／佐藤詩郎 ■会長エレクト／武田啓之

■会報委員会／阿蘇司朗・菅原成規・迎田 健・前田 優・真島吉也

事務局：山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

酒井家は転勤族です。下総臼井 3 万石、上野高崎 5 万石、越後高田 10 万石、信州松代 10 万石と渡り歩いてきました。そして 1622 年、第三代忠勝の時に出羽の国荘内 13 万 8 千石に入部しました。以降、第 7 代忠寄は老中、第 9 代忠徳は藩校致道館を作りました。第 10 代忠器の時に三方御国替えという騒動に直面します。そして 13 代忠篤の時に戊辰戦争に突入するという流れになっています。

今年が戊辰の役 150 年、明治維新 150 年ということで、記念の年ではありますが、荘内藩にとってはとても大きな戦いであったと思います。ご存知のとおり荘内藩は当時江戸市中取締役の大任を受けており、慶応 3 年 1867 年、江戸で薩摩藩邸の焼討ち事件を主に担当、藩士千名をもってあたっています。それをきっかけにして鳥羽伏見の戦いがおこり戊辰戦争がおこってそして降伏にいたるという経緯です。武士は藩のために藩は幕府のために戦い、戊辰戦争も最後まで戦いました。その戦後の処理は薩摩藩で、西郷さんという偉大なる方が幕府にもいたこともあって、公正寛大な戦後処理を受け、そして私もまたここに居るということになっております。

酒井忠篤は、1862 年に第 13 代藩主となります。そして、明治元年 1868 年に戊辰戦争で降伏します。明治 3 年に鹿児島へ兵学修行に赴きます。そして明治 4 年兵部省に出仕。その翌年の 1872 年にドイツ留学をしています。地元の期待を背負って海を渡った酒井忠篤がドイツにいたころに松ヶ岡開墾が行われます。刀を鍼に持ち替えて旧藩士 2890 名で開墾がやりとげられます。

15 代は、酒井忠篤でございます。忠篤の弟忠宝が戊辰戦争の後に第 14 代を継いでいます。そして、酒井忠良が 16 代です。私の曾祖父にあたります。私の祖父が酒井忠明で、祖父が歌会始で読み上げた「今もなほ殿と呼ばることありてこの城下町にわれ老いにけり」そしてそれより前に入選した「芽ぶきたつ裏の林に山鳩のなくねこもりて雨ならむとす」という歌を詠んでいます。

歴史の大切さ、荘内藩酒井家の歴史や地域の歴史を自分からも発信して行かなきゃいけないと強く感じます。今年は本を出版しました。賛否両論あり、まだお父上がいらっしゃるのに本を出すとは何事だ

とか、そもそも 19 代じゃないだろうまだ 18 代の世だというお叱りを頂きます。もちろん館長にも了解をとり、チェックをしていただいた上で発行出版だったのです。父とも力を合わせて博物館をこれからも盛り上げて行きたいと思っていますし、もしそれが地域活性化で何か酒井家がお役に立てるところがあれば、どんどん使っていただければと私は思っています。これからも博物館はじめ、酒井家を頑張って盛り上げていきたいと思っておりますので、ただ一人ではまったく何も出来ないので、皆様のお力添え、お心だけでも嬉しいので応援していただければ非常に嬉しい思います。本日はこのような機会をいただきましてありがとうございました。

➡ 委員会報告

◆ゲスト

致道博物館副館長 酒井忠順氏
青少年交換学生 ジャスティン君
米山獎学生 マリエッタさん

◆メイクされた方

阿部純次君 藤川享胤君 越智茂昭君 佐藤孝子君
佐藤友行君 菅原成規君 武田啓之君 富樫松夫君
小林健郎君 富田喜美子君 迎田健君 木村節君
樋渡美智子君 西川富美子君 横本久静子君

😊スマイル

菅原成規君 4 月は江戸川、鹿児島を楽しんできました。

越智茂昭君 RAC 年次大会皆様のご協力盛大に行なう事が出来ました。

佐藤孝子君 ジャスティン、残り二か月有意義な時間を過ごしてください。忠順さんスピーチありがとうございました。

富田喜美子君 酒井忠順さんお忙しい中スピーチありがとうございました。

武田啓之君 酒井忠順さん連綿と続く歴史のお話ありがとうございました。

甚内さんに行った 13 名より ロータリーを語る有意義な会となりました。ロータリーと甚内さんに感謝して皆でスマイルします。

第27回 地区ローターアクト年次大会 東京第一ホテル鶴岡

会員数:31名 出席数:13名 出席率:46.43%
前々回確定出席率 92.59%

4 月 28 日、鶴岡ローターアクトクラブがホストとなって第 27 回地区年次大会が開催されました。参加について友好地区的ローターアクターが 12 地区あり、総勢 99 名と多くの参加をいただきました。大会テーマを「オンラインワン」とし、元加茂水族館館長である村上氏から基調講演をいただきました。多くの方から「面白かった」「参考になった」という言葉をいただきました。今大会が盛会に開催され

ましたのは提唱クラブである皆様のおかげです。本当にありがとうございました。

4 年前の年次大会は会員数 20 名でした。現在は 8 名で活動しています。皆様には会員拡大につきまして今後とも力強いご支援をお願い申し上げます。

今後とも皆様にはご指導、ご鞭撻、ご協力ご支援のほどお願いいたします。誠にありがとうございます。